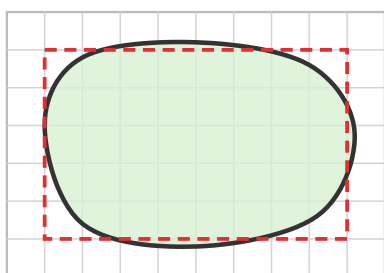


こたえ

およその形とみて面積をもとめよう

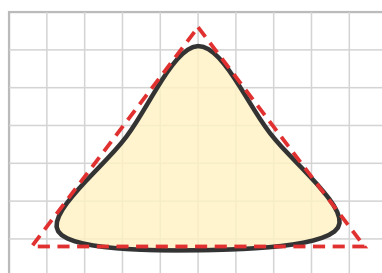
きそ
基礎 ①

1 □にあてはまることばを書きましょう。

まがった線で囲まれた形の面積は、面積の公式が使える形に **近い形** とみて、およその面積を **見積もる** ことができる2 つぎの形を、点線のようない形とみて、およその面積をもとめましょう。
(方眼の1目もりは10m)

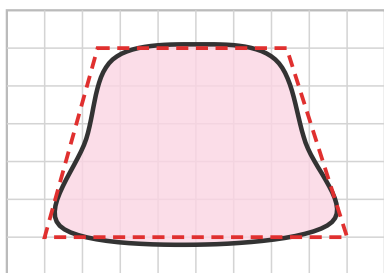
長方形（たて50m、横80m）とみる

式 $50 \times 80 = 4000$

答え 約 **4000** m²

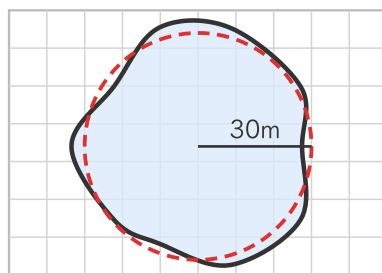
三角形（底辺90m、高さ60m）とみる

式 $90 \times 60 \div 2 = 2700$

答え 約 **2700** m²

台形（上底50m、下底80m、高さ50m）

式 $(50+80) \times 50 \div 2 = 3250$

答え 約 **3250** m²

円（半径30m）とみる

式 $30 \times 30 \times 3.14 = 2826$

答え 約 **2826** m²

おうちの方へ

- 正確な面積がもとめにくい形も、長方形・三角形・台形・円などに近い形とみると、およその面積がもとめられます。
- はみ出した部分と、足りない部分が、だいたい同じくらいになるように、およその形を決めます。答えには「約」をつけます。